



# 国内最大のナショナルパーク誕生を契機とした 北海道日高振興局における取組

－ 日高から全国に、そして世界へ －



日高

平取



新冠

新ひだか



浦河



様似

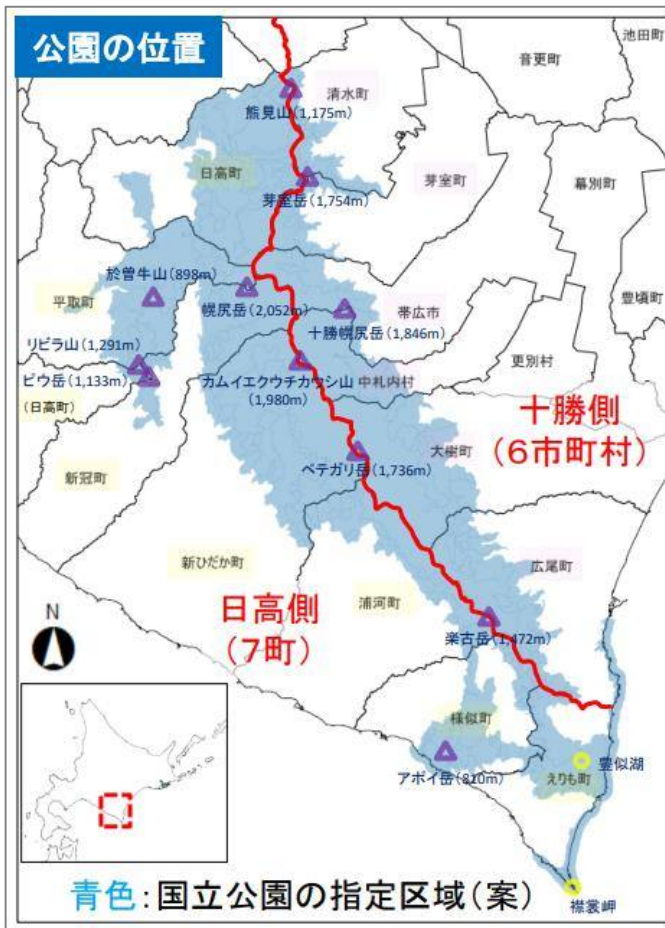


えりも





- 「日高山脈襟裳国定公園」は、地形・地質が世界的に希少で、手付かずの自然と貴重な生態系が残されているなど、日本を代表する傑出した自然の風景地であることから、2024年に新たに国立公園として指定予定。
- 国定公園（陸域 10.3万ha）から区域が拡大され、**国内最大の国立公園**（陸域 24.5万ha）が誕生。



## 【世界最大の国立公園】

北東グリーンランド国立公園  
陸域 97.2万ha

## 【日本の国立公園】

34か所指定 (2024.4現在)

### <面積ランキング>

- ①大雪山国立公園 22.6万ha
- ②磐梯朝日国立公園 18.6万ha
- ③中部山岳国立公園 17.4万ha
- ④上信越高原国立公園 14.8万ha
- ⑤秩父多摩甲斐国立公園 12.6万ha

※面積は1000ha未満切り捨て



- 本年夏頃に、日高山脈襟裳国定公園が国立公園に指定されるとともに、2025年度には日高自動車道新冠ICの開通を控え、日高地域への注目度が高まりつつある。
- ついては、この2年間で集中対策期間に位置づけ、国や道、各町、企業等が連携しながら、日高の魅力を世界に発信し、誘客の促進とともに、自然保護と受入環境を整備していくなど、地域活性化に資する施策を総合的に実施する。

## 機運醸成

住民や企業・団体など、国立公園化による恩恵を多くの方が享受できるよう、地域内の機運醸成を図る。

### 【想定される主な取組】

- ・ 記念式典やシンポジウムの開催
- ・ 小学生等を対象とした自然体験会
- ・ 管内イベントでの周知活動
- ・ 巡回パネル展の開催
- ・ 報道機関と連携したメディアミックス
- ・ 各町広報誌での紹介
- ・ 普及啓発資材の作成・配付  
→ バナースタンド、のぼり（卓上含む）、ポスター、看板（振興局1階ロビー）、カウントダウンボード、法被（追加発注）、商品添付用シール、プロモーション映像等  
※振興局が作成し、各町や企業・団体等に配付

## プロモーション

2年間で好機と捉え、様々な主体との連携・協働による積極的なプロモーションを展開する。

### 【想定される主な取組】

- ・ イベントを活用した誘客・特産品PR
  - 5月 地域おこし協力隊募集説明会（東京）
  - 6月 北海道移住相談会2024（東京）
  - 7月 おいでや！いなか暮らしフェア（大阪）
  - 8月 ひだかフェア in 札幌競馬場
  - 9月 北海道ハウエイShow Area 2024 in 有珠山SA サツドラFES2024 in つどーむ（札幌）  
移住・交流フェア（大阪）  
ツーリズムEXPOジャパン（東京）
  - 10月 北海道まるごとフェア（東京）  
移住・交流フェア（東京）
  - 11月 オールひだか いいものフェア（札幌）ほか
- ・ 高校生と連携した観光ツアーの造成

## 自然保護と受入整備

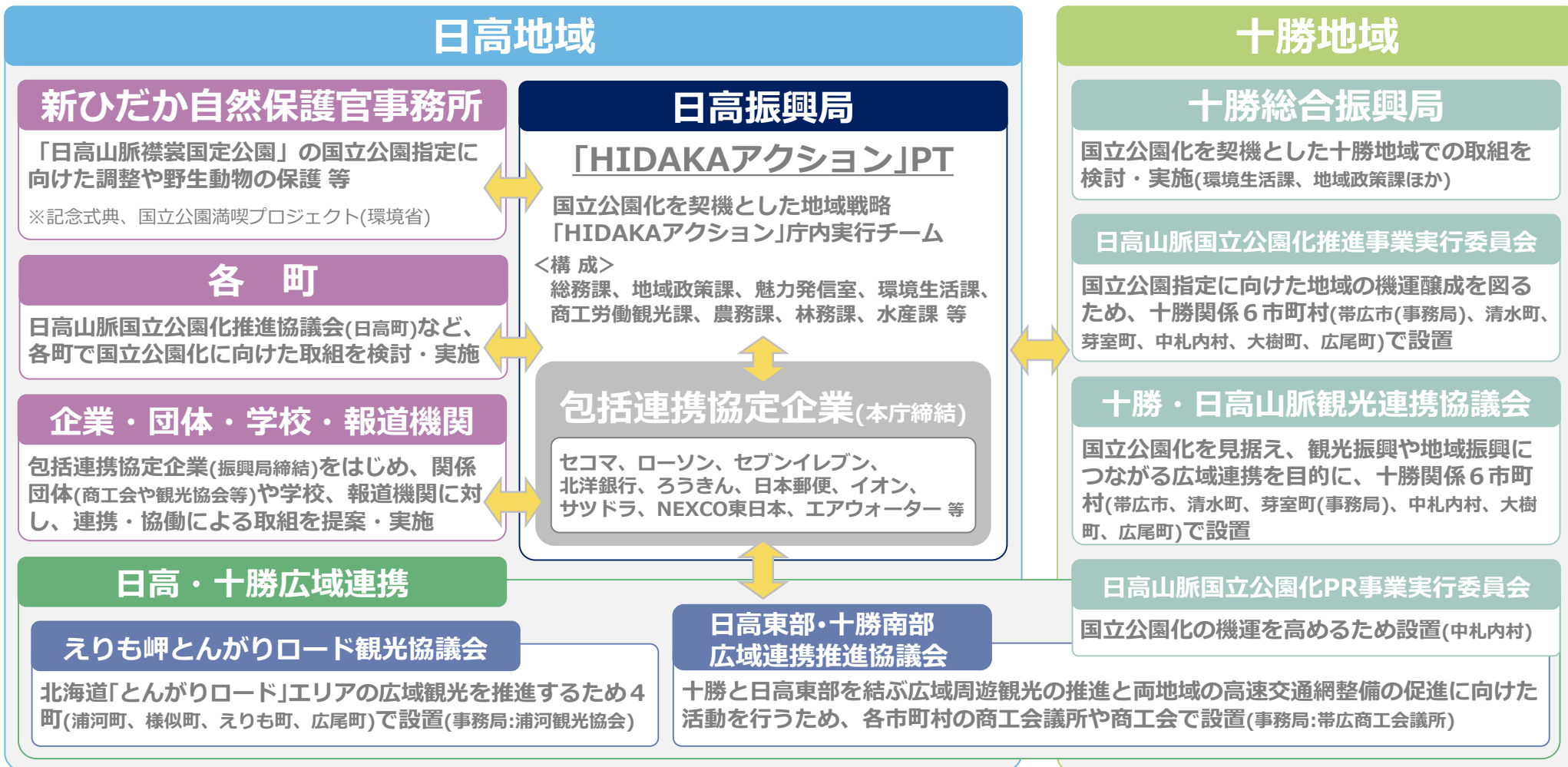
誘客促進策と並行して、自然や希少野生動物の保護、周辺施設の整備などの受入環境の充実を図る。

### 【想定される主な取組】

- ・ 公園内の巡視・盗掘防止合同監視
- ・ タンチョウやシマフクロウ等の保護
- ・ 登山口やビジターセンター機能の整備
- ・ 地域住民との協働による森林づくり
- ・ 景観保全（屋外広告物条例の適正な運用）
- ・ 登山ルールやマナーの啓発活動
- ・ ゼロカーボンパーク登録に向けた調整
- ・ 高校生と連携した飲食メニューの開発
- ・ ガイド不足を補うデジタルコンテンツの造成（音声AR）



- 国立公園の自然保護と利用が両立した、世界水準のナショナルパークの実現に向けて、管内各町や企業・団体、学校に加え、包括連携協定企業、報道機関、さらには十勝管内の行政・団体とも連携・協働を図りながら各施策を推進する。



※「日高山脈襟裳地域の国立公園指定に関する関係自治体連絡会(事務局:北海道地方環境事務所)」は国立公園指定後、自然保護団体や観光団体等を加え「総合型協議会」として運営される見通し。



## 機運醸成

地域の機運を高め、国立公園化による波及効果を拡大する

## ● 国立公園指定記念式典【環境省】 / 担当：環境生活課

日時・場所等詳細については、  
環境省において現在調整中

## ● 国立公園化を記念したシンポジウム【日高振興局】 / 担当：魅力発信室

時 期：令和6年9月頃

内 容：地質や動植物などの自然の魅力を発信

## ● 小学生等を対象とした自然体験会【日高振興局】 / 担当：魅力発信室

時 期：令和6年10月～11月（6月環境省との打合せ、7月実施内容の決定、8月参加者募集）

内 容：自然保護官と連携したガイドツアー



## ● 管内イベントでの周知活動【日高振興局・各町】 / 担当：総務課・商工労働観光課・農務課 等

時 期：令和6年6月～

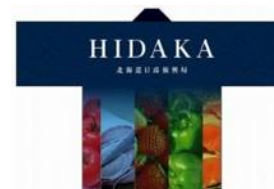
内 容：各町イベント会場でのPR、門別競馬場での協賛競走（ネーミングライツ）



## 機運醸成

地域の機運を高め、国立公園化による波及効果を拡大する

- **巡回パネル展の開催【環境省・日高振興局・各町・学校】 / 担当：魅力発信室、環境生活課**  
 時期：令和6年6月～  
 内容：管内各町の公共施設や学校等において、国立公園の概要等を紹介する巡回パネル展を開催
- **報道機関と連携したメディアミックス【日高振興局・報道機関】 / 担当：地域政策課・魅力発信室**  
 時期：令和6年5月～（5/13 北海道建設新聞取材・報道懇談会開催、6/6 記者レクチャー）  
 内容：テレビや新聞、SNSなど複数のメディアを活用した情報発信を展開
- **各町広報誌での紹介【各町】 / 担当：魅力発信室**  
 時期：令和6年7月～  
 内容：国立公園化指定を広報誌で全町一斉周知  
 以降も、国立公園の概要や魅力等を随時紹介
- **普及啓発資材の作成・配付【日高振興局・各町・企業・団体・学校】 / 担当：地域政策課・商工労働観光課**  
 時期：令和6年5月～7月（5月発注、6月納品 ※随時配付・設置）  
 内容：各町での懸垂幕の掲示に加え、振興局で普及啓発資材を作成し、関係機関に配付  
 様々な場所で国立公園指定をPRしていくことで、認知度向上と地域の盛り上げに寄与



バックバナースタンド、スタンドポップ、のぼり（卓上含む）、ポスター、  
 カウントダウンボード、法被（記念式典・各町長用に追加発注）、  
 ポストカード（増刷）、商品添付用シール、プロモーション映像等





## プロモーション

多様な主体との連携・協働による積極的なPRを展開する

## ● イベントを活用した誘客・特産品PR【日高振興局・各町・企業・団体】

/ 担当：地域政策課・魅力発信室・環境生活課・商工労働観光課・農務課・水産課・林務課 等

&lt;現在予定している主催・出展イベント&gt;

- 5月 地域おこし協力隊募集説明会（東京）
- 6月 北海道移住相談会2024（東京）
- 7月 おいでや！いなか暮らしフェア（大阪）
- 8月 ひだかフェア in 札幌競馬場（札幌）
- 9月 北海道ハウェイShow Area 2024 in 有珠山SA（伊達）  
サツドラFES2024 in つどーむ（札幌）  
移住・交流フェア（大阪）  
ツーリズムEXPOジャパン（東京）
- 10月 北海道まるごとフェア（東京）  
移住・交流フェア（東京）
- 11月 オールひだかいいものフェア（札幌）



## ● 高校生と連携した観光ツアーの造成【日高振興局・学校】 / 担当：地域政策課・商工労働観光課

- 時 期：令和6年6月～（6月静内高校と打合せ、7月～事前学習、8月～10月モニターツアー、11月課題整理、12月結果報告）
- 内 容：令和5年度に静内高校生から提案があった誘客プロジェクトの具現化（振興局独自事業として実施）  
ワークショップやモニターツアーでブラッシュアップを図り、旅行会社への提案・商品化を目指す



## 自然保護と受入整備

## 自然や希少野生動物の保護と受入環境の充実を図る

## ● 公園内の巡視・盗掘防止合同監視【環境省・日高振興局】 / 担当：環境生活課

時 期：①通年 ②5月～6月

内 容：①自然保護監視員等による巡視 ②盗掘防止キャンペーン等の実施

## ● タンチョウやシマフクロウなどの保護【環境省・日高振興局】 / 担当：環境生活課

時 期：①通年 ②12月～1月

内 容：①タンチョウ及びシマフクロウ保護増殖事業 ②タンチョウ越冬分布調査

## ● 登山口やビジターセンター機能の整備【日高振興局・各町】 / 担当：環境生活課

## &lt;日高振興局&gt;

- ・アポイ岳登山口園地等の整備（令和6年設計、令和7年着工）

## &lt;日高町&gt;

- ・日高山脈博物館や道の駅等の施設整備
- ・案内看板整備

## &lt;新ひだか町&gt;

- ・ペテカリ山荘や登山道の環境整備

## ● 地域住民との協働による森林づくり【日高振興局】 / 担当：林務課

時 期：5月～10月

内 容：植樹（えりも町庶野）、育樹（えりも町百人浜）等





## 自然保護と受入整備

## 自然や希少野生動物の保護と受入環境の充実を図る

## ● 景観保全（屋外広告物条例等の適正な運用）【日高振興局】 / 担当：建設指導課

時 期：①6月・9月（屋外広告物クリーン月間） ②10月

内 容：①巡回調査及び是正指導、新聞広告掲載、ポスター等による普及啓発活動  
②景観の日パネル展開催による意識啓発

## ● 登山ルールやマナーの啓発活動【日高振興局】 / 担当：環境生活課、危機対策室

時 期：令和6年6月～

内 容：リーフレットの作成（登山マップ追記）、ホームページ、山岳遭難防止対策協議会等での啓発活動

## ● ゼロカーボンパーク登録に向けた調整【日高振興局・各町】 / 担当：環境生活課

時 期：令和6年5月～

内 容：登録要件となるゼロカーボンシティ宣言に向けた各町との調整  
→全道の宣言状況や具体的な取組事例の紹介、宣言によるメリットを説明するなど登録環境を整備

## ● 高校生と連携した飲食メニューの開発【日高振興局・学校】 / 担当：地域政策課・農務課・水産課

時 期：令和6年5月～（静内農業高校との連携、詳細調整中）

内 容：ミニトマトの規格外品を活用したアイデアレシピを募集・審査し、飲食店でのメニュー化を目指す

## ● ガイド不足を補うデジタルコンテンツの造成（音声AR）【日高振興局】 / 担当：商工労働観光課

時 期：令和6年5月～（5月指名選考委員会、6月プロポーザル審査会、7月契約締結・事業開始）

内 容：管内観光スポットの歴史や背景、見所などを紹介する音声ARを制作



- 国立公園化に向けた日高及び十勝両地域の取組が互いに補完しあえるよう、関連する取組を整理・共有しながら、限られたリソース並びに財源のもと、効果的に推進していく。推薦

## 国・道（本庁）・北海道観光振興機構

### <環境省>

- ・ 国立公園共通リーフレット及びプロモーションビデオの作成
- ・ 名所を疑似体験できるVRの制作
- ・ 日本の国立公園めぐりスタンプラリー（アプリ）
- ・ 子どもパークレンジャー（小中学生にパトロールや調査を体験してもらう環境教育）
- ・ 国立公園指定後、関係自治体連絡会議から「総合型協議会」に移行  
【構成】有識者、国及び地方公共団体、登山者団体、自然保護団体、観光関係団体等

### <本庁観光局・北海道観光振興機構>

- ・ 平取町のアイヌ文化を活用した海外AT旅行者向けツアーの造成（観光庁事業）  
※その他、冠事業はないが、情報発信テーマに「国立公園」が設定



## 日高地域

### <日高町>

- ・ 国立公園指定祝賀会や保護官と連携したセミナーの開催
- ・ 地域社会の持続・活性化に係る協議会の設立
- ・ ガイド事業者の誘致やガイド資格補助制度の創設
- ・ 高校の探究活動への協力など教育機関と連携した取組
- ・ 国立公園体験学習の開催（ハイキング・登山会）
- ・ PRフラッグの作成





## 日高地域

### < 平取町 >

- ・ガイド付き幌尻岳登頂プラン（ふるさと納税返礼品）、町民登山、
- ・国立公園化記念ノベルティの作成、各種イベントでのPR

### < 新冠町 >

- ・幌尻岳登頂記念セットの販売、各種イベントでのPR

### < 浦河町 >

- ・パネル展の開催、案内標識の設置

### < 様似町 >

- ・山岳ガイドによる講演会・登山、ジオパークスタンプラリー
- ・体験コンテンツや国立公園を巡るツアーの造成、限定商品の製作
- ・国立公園生誕祭「HIDAKA TRAIL DAYS」の開催 ※観光庁事業

### < えりも町 >

- ・キャンプ場周辺施設の魅力化

### < 新ひだか町 >

- ・PR看板の設置、国立公園化記念グッズの作成、写真パネルの展示、各種イベントでのPR



## 十勝地域

十勝地域では、十勝総合振興局をはじめ、「日高山脈国立公園化推進事業実行委員会（事務局：帯広市）」  
「十勝・日高山脈観光連携協議会（事務局：芽室町）」「日高山脈国立公園化PR事業実行委員会（中札内村）」  
などにおいて、国立公園化に係る取組を検討・実施

## 日高・十勝広域連携

日高・十勝両地域に跨がる広域エリアでは、「えりも岬とんがりロード観光協議会（事務局：浦河観光協会）」や  
「日高東部・十勝南部広域連携推進協議会（事務局：帯広商工会議所）」において、国立公園化に係る取組を検討・実施